

北澤企画事務所（BAR TIMES）の松渕でございます。このたび、弊社が発信した誤った情報によりご迷惑をおかけしました件につきまして、下記のとおり事実関係と対応についてご報告申し上げます。

【事実】

2025 年 7 月 11 日に配信いたしました BAR TIMES のメールマガジンにおいて、「ASIA' S 50 BEST BARS 2025」の 51 位～100 位の発表に関する情報を発信いたしました。しかしながら、実際にランクインされていたにもかかわらず、「BEE' S KNEES」様の記載が漏れておりました。

【発覚】

2025 年 7 月 12 日、有吉様よりご指摘をいただき、初めて配信内容に誤りがあることに気がきました。

【事後対応】

同日 7 月 12 日、私よりメールおよび Instagram のダイレクトメッセージにて、有吉様へお詫びのご連絡をいたしました。また、直接お話しして謝罪を申し上げたく、お電話をお願いする旨をお伝えしましたが、この申し出自体が不適切であったと深く反省しております。

【訂正対応】

同日 7 月 12 日、お詫びと訂正を記載したメールマガジンを改めて配信し、「BEE' S KNEES」様の記載漏れについての訂正を行いました。

【原因】

本件は、私の確認不足によるものでございます。その点について言い逃れをするつもりはございませんが、経緯としての事実をお伝えします。

Asia' s 50 Best Bars 2025 より発信されたプレスリリースのリード文に、日本のランクインについて以下の記載がありました。

From Tokyo, the opulent and gilded Gold Bar ascends nine spots to No.67. Tokyo Confidential is at No.70, The Bellwood comes in at No.79 and The SG Club rounds off the city' s representation at No.99.

Several destinations are represented by two bars each on the extended list. In Osaka, Craftroom comes in at No.58, while new entry Bar Nayuta rounds off the list at No.100, offering a tailored speakeasy experience with bespoke cocktails made to match each guest's preferred spirit and style.

上記のリード文だけを基に原稿を作成してしまい、正式なリストの確認を怠ったことにより、記載漏れを起こしてしまいました。

メディアとして情報を発信する立場にありながら、極めて軽率な対応であり、深く反省しております。改めて「BEE'S KNEES」様ならびに関係各位に、心よりお詫び申し上げます。

株式会社北澤企画事務所
松渕健二